

中間報告会

本校は令和4年度、令和5年度人権尊重教育推進校として、東京都教育委員会より指定されています。

本校では、令和4年度、令和5年度「チームしいの木の実践～児童・生徒が学び、考え、教職員が追求する人権尊重～」をテーマに分科会A（主に授業実践）、分科会B（主に施設連携）に分かれ、本校の実践を整理、検討していきます。

7月22日（金）には、中間報告会として4月から7月までの成果をそれぞれの分科会から報告をしました。分科会A（主に授業実践）では、人権尊重教育を推進していくにあたり校内の指導略案の書式を検討し、改善を図ったこと、分科会B（主に施設連携）では、児童・生徒の人権を尊重するためにどのようなケース会議を行うべきか検討をしていることが報告されました。

中間報告会後には、研究のメインアドバイザーである東京都立大学学生サポートセンター村松健司教授より、「人権尊重について」をテーマに講演をしていただきました。

